

関 政幸議員



カジノ複合施設  
地元熱意が重要

関議員(自民)は、県が可能性を検討しているカジノ複合施設について、成田空港周辺以外に幕張新都心や木更津も候補地になり得るかどうかが質問。  
高橋渡総合企画部長は「それぞれ魅力があるので、考えようによってはある」と答弁。誘致に積極的な県内市町村を応援するかどうかについては「地元の熱意が一番大切」と述べた。

横山 秀明議員



野良猫の不妊去勢  
新年度モデル事業

横山議員(公明)は、犬猫の殺処分抑制対策を取り上げた。  
井上馨保健医療担当部長は、地域に住み着いている飼いのない猫の増加抑制のため、新年度から県獣医師会の協力を得て、不妊去勢推進事業を動物愛護センターでモデル的に実施する方針を示した。県内殺処分数は2010年度犬1961頭、猫5042匹。

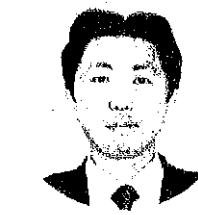
山本 義一議員



不登校児の学習  
弾力的に対応

山本議員(自民)は、不登校の児童生徒の状況について尋ねた。  
鬼沢佳弘教育長は、2010年度の県内不登校数は小学校871人、中学校4182人、高校は2506人に上り「学習機会の確保などが課題」と説明。学校外の一定施設への通所やITを活用した学習で出席扱いとするなどの弾力的な対応を行っているとした。

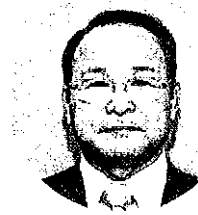
中田 学議員



手賀沼処理場の  
焼却灰900ト

中田議員(民主)は、手賀沼終末処理場(我孫子市)の焼却灰の保管状況を取り上げた。  
田中亨都市整備局長は「飛散防止のため大型土のうに詰め、建屋内や仮設倉庫に保管している」と説明。1月末で約900トに上るが「今後も埋め立ての見通しが立たないため、新年度予算案に仮設倉庫12棟の建設費を計上した」とした。

今井 勝議員



子ども医療費拡大  
通院は「厳しい」

今井議員(自民)は、入院について中学3年生まで拡大する方針が示されている子ども医療費助成について、通院の助成拡大の見通しを尋ねた。  
森田健作知事は「入院の拡大は現在の厳しい財政状況を踏まえれば大きな到達点」と成果を強調。通院の拡大については「何しろ財政状況が厳しい」と慎重な姿勢をみせた。

県議会一般質問 答弁要旨